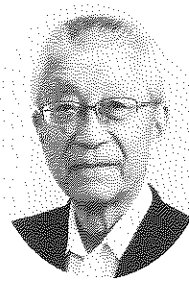




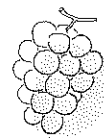
第 93 号

福島県退職公務員連盟  
郡 山 支 部  
村 上 光 市  
印刷 (株)上田印刷  
TEL 922-4342

### 支部活動の充実を



支部長 村上光市



このたび、支部総会において支部長に選任されました。3期に亘って立派な業績を残されてきました前支部長の富永孝夫先生に敬意を表しますとともに、新しい役員に対して一層のご協力とご指導をお願いする次第です。

さて、新年度もすでに各部の活動を中心に進められておりますが、日々刻々と変わる社会情勢に対し、支部活動の充実を図っていくことが必要です。そのためには、当支部が提示している4つの指針を活動の基本として積極的に推進していかねばなりません。

1. 組織・財政基盤の維持

年々会員の減少が続いています。亡くなる方の人数に対し、新入会員の数が追いつかないのです。65歳定年制の段階的实施に伴い、令和5年度末人事異動では定年退職年齢が61歳に引き上げられ定年退職がゼロとなりました。組織部としては今までのような勧誘活動は困難となり、普通退職者と5年前に退職された過年度退職者の未加入者に絞って働きかけをすることにしました。事務局とも連携し対応した結果、6名の新加入者がありました。もし加入されていないお知り合いに会いましたら、一声掛けてみて下さい。

2. 年金制度の堅持と社会保障制度

の充実に向けて

年金については、我々の生活の糧です。年金制度改正に注目していかねばなりません。7月に厚生労働省が公的年金の将来見通しを発表しました。公的年金の財政について5年に一度の「定期健診」だそうです。政府は年末にかけて制度改正の中味について詰めていくようです。年金部では逐次「年金情報」を刊行、夏休み中には地元国会議員への要望活動を実施する予定です。

3. 地域における社会貢献活動の実施

女性部や福祉部が中心となって実施されてきており現在も続けられています。退公連の活動が一般市民にも理解していただけるような社会貢献活動を実施していく必要があります。会員交流の場にもなり、人生100年時代を迎える中での生きがいづくりにもなると考えるのがいいかでしょうか。

4. 会員相互の親睦と福利事業

合唱クラブ「はるかぜ」が誕生し総会や救護施設訪問、ふれあいコンサートでの発表は人の心を和ませてくれます。当支部だからこそできるのだと思います。興味のある方は一度覗いてみては如何でしょうか。コロナ禍に翻弄される日が続きましたが、ようやく本来の日常を取り戻しつつあります。皆さんのご協力を得て諸活動を推進してまいります。

### 義援金募金へのご協力

ありがとうございます

今年元日の能登半島地震によって被災されました会員の方々への義援金募金を、本支部においても実施しました。3月下旬から4月中旬までの限られた期間(その後、寄せられた義援金含む)で、しかも年度末・年度初めのあわただしい中ではありましたが、延べ207名の会員の方々から、浄財が寄せられました。ご協力、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。振込手数料や依頼文書郵送料、事務経費等を差引いた22万6千円を県本部に送金したことを報告させていただきます。皆様から寄せていただきました浄財が、被災会員の復旧への手助けとなることを願っております。(事務局)

能登半島を  
応援しよう!

受章  
おめでとうございます

(令和6年4月〜6年7月)

◆高齢者叙勲

瑞宝双光章

渡邊 喜八郎 様

(8-2方部 桜木)

# 新支部長に村上光市氏

## — 支部総会盛大に開催 —



〈郡山支部総会 4月24日〉

令和6年度福島県退職公務員連盟郡山支部総会が郡山市中央公民館第3・4講義室において4月24日(水)の午後1時30分より開催されました。今回も総会の開始に先立って支部合唱クラブ「はるかぜ」の素晴らしい演奏が発表されました。来賓には品川萬里郡山市長、室井勝福島県退職公務員連盟会長および地元選出議員秘書等の関係者をお迎えしました。

開会の後、議事に先立つ「感謝状贈呈」では2名の受賞者のうち当日出席された渡辺和宜氏に富永支部長より感謝状が手渡されました。

議事は今年度の事業報告として10月に支部会員研修旅行の計画等が発表された他第1号議案から第5号議案の支部役員改選まですべてが承認されました。このうち支部役員の改選では富永孝孝支部長が今年で退任され、新支部長には村上光市氏が選出されました。昨年度から再開された支部研修会は今年度は郡山市民部マインバー活用課から主事の三代川和弘様をお迎えし「教えて！マイナンバー」と題して開催されました。コロナ禍もほとんど収束し今年度以降は多くの会員が安心して参加できる通常の総会に戻れることが期待されます。

### 〈支部役員改選〉

- ◇支部長 村上光市
- ◇副支部長 吉津 等
- ◇監事 佐藤健二 渡辺和宜 古川将男 三瓶京子 (敬称略)

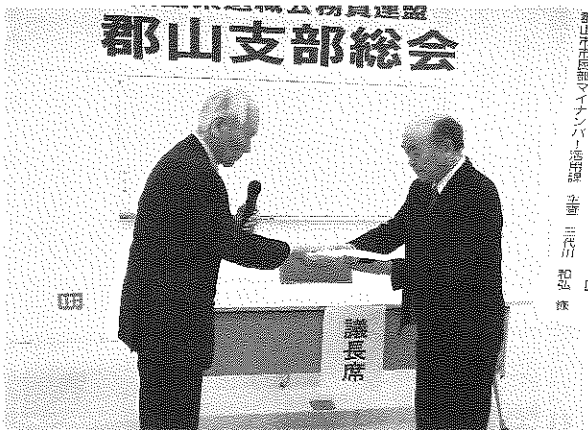
〈永年勤続感謝状贈呈〉  
 支部幹事を10年以上務められた会員2名に感謝状が贈呈された。

受賞者は次の通り。  
 遠藤育夫 渡辺和宜 (敬称略)

### 受賞者を代表して

遠藤 育夫

長年務められた大先輩から支部幹事を引継いだのがつい先日のように感じられますが、感謝状を頂き時の流れの速さを実感しています。引継ぎ当初の当106支部の会員数は11名でしたが、残念ながら現在は7名に減ってしまいました。会報等の配布が主な役割ですが、訪問時には、会員の皆様宅の素敵なお庭や春の桜や川面の鴨、紅葉等四季折々の藤田川沿いの景色を楽しみながら、3千歩ほどの道のりを約30分かけて回っています。感謝状、誠にありがとうございます。



〈感謝状授賞式 渡辺和宜氏〉

### 令和6年度の会員研修旅行は

## 北茨城文学・美術を巡る旅

【日時】10月24日(木)

\*市役所前 午前7時30分

\*郡山駅前発 午前7時45分

\*郡山市帰着予定 午後5時頃

【費用】9,300円

\*昼食費、バス代、入場料、旅行傷害保険料等を含みます。

《主な見学場所》(北茨城市)

①野口雨情記念館

②天心記念五浦美術館

③六角堂

※ 日程、見学場所等の詳細については別紙配布の旅行案内チラシをご覧ください。

【募集人数】30名

【申込先】10月11日(金) 締切

次の担当者か支部役員までお申し込みください。

小林伸行 ☎923-5353

川前照幸 ☎938-3260

### ボランティア活動への誘い

社会貢献活動の一つとして、開成山公園の清掃活動を計画しています。一緒に参加してみませんか。

【日時】11月1日(金)

午前9時から1時間程度

【集合場所】開成山公園内駐車場横

の蒸気機関車前

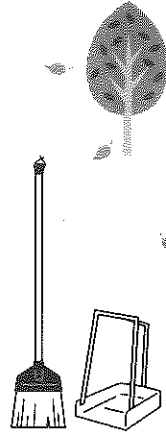
【活動内容】

公園内樹木の落ち葉、ごみ拾い

【持参物】

家庭にあるごみ拾いバサミや落ち葉はき用ほうき、ちり取り等を持参ください。

※ 小雨でも実施します。お車でおいでの際は、開成山公園駐車場が使用できません。



新入会員の紹介

小笠原 慶子

(24 方部、台新)

私は富岡町の出身ですが、今は郡山市に住んでおります。

東日本大震災及び東電の福島原発の爆発事故により避難を重ね、郡山に落ち着きました。現在は、地域の老人会に所属し、週一の体操やレクリエーション、除草活動等に参加したり、毎日、ウォーキングをしたりと郡山の生活を楽しんでおります。郡山支部の会員の皆様と一緒に活動できるように頑張ります。

菅野 幹子

(61 方部、富田町)

令和3年3月退職致しました。退職後、アロマセラピー、マクロビ料理教室、英会話、週3回運動ルーム、自己啓発の講演会参加など健康第一に、花を愛で自然に親しみながらあるがまま気張らず人生を楽しんでおります。

この度は、郡山支部の一員としてお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

佐野 光洋

(67 方部、小原田)

3月末で学校での生活を終えゆくり過ぎす予定でしたが、縁あって再就職することができ、毎日勉強の日々です。しかし、大した趣味もない私にはこの生活が体と心のバランスを保つために丁度いいようです。

もうしばらくはこれまで学んできたことをもとに、できることに「心を込めて」取り組んでいこうと思っております。

先輩方、よろしく申し上げます。

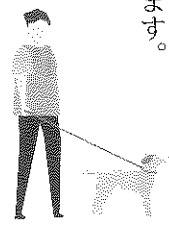
藤田 清隆

(92 方部、日和田町)

本年3月31日に定年退職を迎え、4月1日からは再任用という形で、警察官の仕事にセーブしながら継続

しており、休日などは、犬の散歩をしながら穏やかにすごしております。

この度、当連盟の皆様にお世話になる事になりましたので、今後ともよろしく申し上げます。



佐藤 浅香

(101 方部、富久山町)

令和元年になった年の3月に定年退職をし、その年の暮れまで日本のあちこちに恐竜化石見学や趣味の見学に出かけていました。

次の令和2年でコロナ流行で、家庭内の運動を充実させたり、アガサクリステイのミス・マープルやポワロを次々と読んでいくようになりました。そこで、イギリスに興味を持ち、昨年7月からラジオ英会話の大河先生にはまり、そろそろ一年になります。続けるのは楽しいです。

そのほかに次の方も加入されましたのでお知らせします。

● 藤澤 恵美子さん

(99 方部、八山田)

ようこそ、郡山支部へ。今後の支部の活動に対して、ご支援・ご協力をお願いいたします。

◆ 福祉部 ◆ (1)

◆ 本年度の努力目標 ◆

- (1) 会員が健康で生きがいのある生活が送れるような活動を工夫する。
- (2) 会員相互の親睦活動を工夫し、交流を図るとともに社会貢献活動を模索する。
- (3) 各行事の広報を工夫し、参加者の増加を目指したい。

お知らせー活動計画

☆ 9月12日(木)

教養講座

(中央公民館2F 第6講義室)

「商都 郡山の歴史」

講師 歴史研究家 角田 栄八様

郡山市は、今年で100周年。

今年100周年行事がたくさんあるかと思えます。郡山市がこのように発展したわけは何か？郡山の未来を拓く「一本の水路」か、商業都市になった明治期の商人の活躍か。その時の庶民はどんな生活をしていたのか、関心が多方面に広がります。皆さんで講義をお聴きして、これからの発展につなげていきましょう。

◆女性部◆

和やかだった  
女性部会と研修会

令和6年5月28日、さんかくプラザにおいて、部会及び研修会が開催された。半沢部長の挨拶に続き、5年度事業と決算報告がなされた。次に今年度の事業計画及び予算が提案され、新年度の事業がスタートした。

研修会は、朗読宗方和子さん、ピアノしけさとこさんのお2人による『朗読とピアノのしらべ』である。

「かぜのでんわ」「しゅくだい」などの絵本の世界にすっかり魅了され至福の時間となった。

午後は、楽しい・和やかな交流会となり、親交を深めた。こうした退公連の活動を通して、会員の親睦を深め、明日への活力としたい。



〈朗読とピアノのしらべ〉



〈宗方和子さんとしけさとこさん〉

「郡山せいわ園訪問」に参加して  
小笠原 慶子

去る7月9日、退公連郡山支部女性部の活動である「郡山せいわ園訪問」に参加させていただきました。

「せいわ園」に着くまではとても緊張していましたが、せいわ園の職員と園生の方々に優しく迎えていただき、すつと緊張がほぐれました。

せいわ園訪問はコロナ前は毎年行っていました。コロナ後は4年ぶりの訪問とのことでした。

多目的ホールで訪問セレモニーが行われ、その中のふれあい共同作業は、箆袋に箆を入れるというものですが、きちんと入れようとすると、けっこう難しい作業でした。

交流会では、郡山支部合唱クラブ「はるかぜ」さんの素敵な歌声を聴きました。皆、懐しい曲ばかりでつい曲に合わせて口ずさんでいました。

全員で「幸せなら手をたたこう」を動作を交えながら楽しく歌いました。最後に、郡山支部の佐藤ノブ子さんの『三まいのおふだ』という昔話を聞きました。長いお話を何も見ずに、ゆつくりとわかり部としてお話を下さった時は、会場から大きな拍手がわきました。歌あり、体操ありの会場の雰囲気はとてもよかったです。ありがとうございました。



〈せいわ園訪問〉

◆福祉部◆(2)

楽しかった、ひととき

古川 将男

6月17日福祉部の活動計画による健康教室《料理教室》が行われました。会場は今泉学園調理室で、校長先生が用意してくれたレシピをもと

に調理の仕方を説明していただきました。内容は「ささつと美味しい一人ごはん」で、しらす干し散らしずしを中心に、副食・デザート合わせで4品でした。そのあとすぐにエプロン頭巾を身につけ4人グループの班ごとに調理に取り組みました。会員は男性が多く男性だけのグループもありましたが、あまり出来ばえ等には気にせずに作り進めました。

献立名

1. アスパラガスの和え物
2. わかめの炒め
3. しらす干し散らしずし
4. フルーツ白玉



〈料理教室の参加者〉

# わたしの近況・心境

## ーわたしの楽しみー

### 母成峠での驚き



菊地 達次郎  
(48方部)

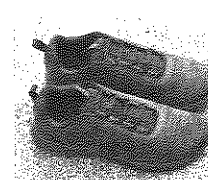
退職以来ずっと続けてきたのはウォーキングです。普段は近場で、暑い夏場は主に御霊櫃峠や母成峠、或いは県民の森などです。これから書きますのは、昨年の6月に猿と遭遇したお話です。

この日、車を母成峠の旧料金所の近くに止めて片道4kmほど歩いて車に戻りました。下り坂なのであまりアクセルを踏まず、ゆっくり降りて行きました。後続車はありません。カーブに差しかけたとき、2匹の猿が対向車のガードレールを背に、鋭い目で私を見ていました。思わずブレーキを踏み車をさらに遅くしました。すると、2匹の猿は全速力で私の目の前を横切り、反対側の草むらに飛び込んだのです。間髪を容れず4匹の猿が続きました。私はびっくりすると同時に飛び出してきた方を見ました。そこには状況を伺う猿の顔が無数に並んでいたのです。一瞬の後、横断する猿で道路いっぱい

のようになりました。

このとき、思わず少し脅かしてやろうという気持ちで湧いてきてブレーキをゆるめました。渡っている猿に一層近づいたのです。車の手前を走っていた子猿が転びました。すると近くの大きな猿がサツと子猿を脇に抱え、目指す草むらに入りました。これを最後にして、後はただ静かに自然があるばかりでした。猿たちの入った草むらには少しの気配も感じられませんでした。

猿の世界を間近に感じた束の間の出来事でした。



〈愛用のシューズ〉

### 悩んだり、喜んだり



鈴木 隆  
(48-2方部)

どんな内容でもよいですよ、と言われ引き受けたものの、それではと周囲を見渡すと、書いてみたいものが多すぎて悩んでしまいます。

第二次世界大戦後80年を前にして、「平和な世界を」と願いながら、一度に多数の命を奪える兵器作りを工夫している国々があるのは残念なことです。ある国家間ではその活用で、幸せな家庭生活に悪影響をもたらしている

現実が、一般国民が命を追われ、逃げ惑う人々の様子が…。進歩したスマホなどで、遠く日本にいても瞬時に把握できるのが悲しいです。小麦の輸入が届かない国さえあります。

反面、医学や交通の進歩、気象の予報等が、一、二年でさえも驚くほど進歩している現状をTV等で知り、携わる現職の方々に感謝するばかりです。

一昔前、「日本は、資源不足で、発明はしないが工夫するのは上手」と世界からあまり褒められなかったです。しかし、近年の日本人の中には、努力を重ね、世界で活躍する方々を多くの場面で目にするようになりました。外国での交通、農業の技術依頼国として、「日本の考え、日本の技術にお願いしたい」ということで信頼の評価が得られているニュース等を見るたびに嬉しくなります。

毎朝のTVで野球やゴルフ選手の外国での活躍が映ると元気が出ます。間もなく開催のパリオリに400人の日本人が参加します。国内が湧き上がることでしょう。音楽等芸術分野の活躍には、個人的評価は当然として日本人としての活躍には、後期高齢者の立場ですが、心から応援したいと思っています。



### マイブーム



佐野 祐子  
(63-2方部)

マイブーム、その1は、ハンドメイド。退職間際に買ったミシンでバッグやポーチ、ブラウスやジャンパーズカーを作ること。カルトボックスを作ること。自分のために、大切な人に使ってもらうために作ります。使ってもらえた時は、とっても嬉しいものです。斜めがけのバックを母のために作りました。しかし、母は、自分が作った物と思つて毎日使っています。(笑)

マイブーム、その2は、シニアボランティア。郡山自主夜間中学で、高校生に数学を教えること。難しくなると頭はフル回転。高校生と楽しく学んでいます。多様な経験を持つ事務局の皆さんと話し合うのも勉強になります。生涯学習です。それと、郡山商工スポーツ協会の事務をする。これまで知らなかった世界で多くの方と関わって、市民の皆さんに野球を楽しんでいただく手伝いをしています。亡き父が18年間やっていた仕事、14年ぶりに私にやってきました。縁の深さに驚いています。

マイブーム、その3は、母の介護。今年、米寿を迎え、すっかり穏やかになった可愛い母の世話をしています。小規模多機能型居宅介護のサービスを利用して、朝のお迎えを心待ちにしている、「行ってくるね」とにこにこで出かけて行きます。出かけている間に、私は自分のために時間を使います。時には、私の都合に合わせて時間延長やお泊りもお願ひして、母も私も充実した時間を過ごしています。

こんなマイブームが続くように、健康で過ごしたいと思っています。

### 退職校での思い出と

### 関わった子どもたちの活躍を期待して



長沼 政美 (9 方部)

私は、令和3年3月に安積中学校で退職しました。安積中学校には、2年間の勤務でしたが、たくさんの良き思い出を作ることができました。安積中学校には、高い能力を持った生徒がたくさんおり、その子供たちが音楽やスポーツで、どんな力を付けていく様子を見られたこと。また、駅伝の子ども達には毎日声を掛けさせて頂いたこと。学校を自由に

回って、子ども達に声を掛けさせてくれた先生方に感謝しています。そして、女子の駅伝が郡山市内の大会で優勝した時には涙が出ました。自分の関わった子どもが活躍する姿を見ることができたことは最高の思い出となりました。

現在は、認定こども園わかば幼稚園に勤務しています。0歳児から5歳児まで16名の園児の育成に努めています。

わかば幼稚園は、自然が豊かな環境の中で、子どもの個性を伸ばす教育に努めています。

広々とした園庭があり、園庭の周りには数多くの木々や草花があります。子ども達は、木の実を利用して工作物を作ったり樹木や草花に集まった昆虫の採取したりしています。カブト虫も多く集まり、夢中になって捕まえています。また、サクランボやプラムなどが園庭の樹木に実るので、その実を採って食べる子どももいます。冬は、そり遊びで楽しみます。このように、自然と関わる中で、身体を動かし、自然の不思議を考え、友達と協力して遊び、体力・思考力・思いやりを高める活動に関わり楽しく勤務しています。幼稚園で関わった子どもたちの活躍を期待して。



## 会員の作品

### 長瀨の石畳に 心を馳せながら



関川 照 (100 方部)

若い頃、2・3度足を運んだ石畳ちぎり絵でその場所と向き合う機会を得て、楽しんで想像をめぐらせふくらませました。でも表現することが難しくなかなか思うようにいきまませんでした。なんとかねばり強く取り組み、仕上げました。春の景色です。



「長瀨の春」

### お悔やみ申し上げます

(令和6年2月〜6年7月)

- 洪谷 洋吾様 松崎 陽子様
- 関根 義夫様 橋本 壽巳様
- 黄木 友秋様 吾妻 和郎様
- 佐藤三津恵様 今泉 春雄様
- 吉田 正美様 曾我 貞雄様

心よりご冥福を  
お祈り申し上げます



### 編集後記

能登半島地震で明けた令和6年は7月のパリ五輪の開催で、世界平和と希望の年でもあった。

感動の涙を沢山ありがとう！多くの人々に生きる力を頂いた。

この度の退公連郡山支部へ新入会員6名が加入していただいた。

「花がつみ」について気づいた点などありましたら、情報をお寄せいただきたいと思います。

### 広報委員

- ・鷲田 洋
- ・佐藤ノブ子
- ・大越 清美
- ・遠藤 佳子
- ・渡辺 和宜
- ・齋藤 榮子
- ・武田 修一